



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

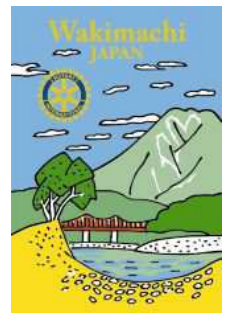
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2024年1月25日 木曜日

第24回例会 No. 2863

会員総数:40名 出席者27名 修正出席率:72.50%



●メーキャップ

1/20 米山記念奨学生選考会 川原会長、河合会員

●会長挨拶

川原会長 皆さんこんにちは。今日も寒い中多くの方にお集まりいただきありがとうございます。

皆さんは「もしトラ」もしくは「ほぼトラ」と言う言葉をご存知でしょうか。もしもトランプ氏が大統領になったら、ほぼトランプ氏が大統領になるのではないのか、などと巷では言われています。

アメリカでは、大統領選挙のための共和党予備選挙が始まっています。アイオワ州では立候補者が四名出ましたが、フロリダ州知事デサンティス氏も撤退し、ニューハンプシャー州の予備選挙でもトランプ氏と元国連大使のヘイリー氏の一騎打ちでした。

日本人である私から見て、どうしてトランプ氏があれほどアメリカで人気を博しているのかわかりませんが、やはり彼の今までの王道な政治手法ではなく、霸道な政治手法を用い、アメリカ第一主義を唱える政策ばかり、移民政策ばかり、エネルギーや、製造業を応援するような政治手法というのが評価され、特に白人男性に圧倒的な人気を博しています。彼のビジネスマンとしての成功とか、彼のカリスマ性も大きく影響を与えていると思います。民主党はバイデン氏一択しかないのでしょうが、最終的にはやはりトランプ氏 VS バイデン氏という構図になるのでしょうか。バイデン氏は大統領の任期を終えるころには、年齢も高齢なため、体力的な面で一部では不安視されています。アメリカ大統領選挙の結果によっては、世界情勢に大きな影響を与えることは容易に想像できます。ウクライナの支援や、気候変動など、世界が協力しなくては解決しない問題が山ほどあります。誰がリーダーになるかで、アメリカの中でも分断が進むでしょうし、ましてや世界情勢においても分断がさらに進んでいくような方向には、これ以上進まないでほしいものです。

私たちロータリークラブでは、今日も米山奨学生のウエンさんに来ていただいていますけれど、我々が目指すのは、やはり友情と親睦です。グローバル社会がよいのか反グローバルな社会でもしかたないのか、皆さんはどういうふうにお考えでしょうか。会長挨拶は以上です。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報

鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項

来週、例会終了後、理事会と60周年実行委員会があります。

●委員会報告

●プログラム

カウンセラー 徳島 RC

森永 千嘉 会員

こんにちは。徳島ロータリークラブの米山奨学生カウンセラーをやっております森永です。

当クラブの奨学生のウエンさんは、ベトナム出身で四国大学の四年生です。現在は、大学で経営学を学んでおり、日本語がとても上手です。趣味はカラオケで、得意な歌は「あいみょん」と聞いております。ウエンさんは、4月から大学を卒業して関西の方で就職が決まっております。私もカウンセラーは初めてで、色々とお話をさせていただきましたし、せっかくウエンさんと仲良しになれたのに、もうすぐお別れなので、とても残念ですが、将来このロータリー奨学生として学んだことを忘れずに、日本とベトナムの架け橋になってもらいたいと思います。本日はよろしくお願いします。

卓話
米山奨学生ウエンさん

皆様こんにちは。徳島ロータリークラブのロータリー米山奨学生、ウエンと申します。本日は貴重な機会をいただきまして、誠にありがとうございます。何度か卓話にチャレンジしましたが、毎回ずっと緊張します。今回も、ちょっと緊張しております。頑張ります。よろしくお願いします。

本日の卓話のテーマは、「四年生でチャレンジしたいこと」というテーマです。

その前に、まずは自己紹介をします。名前は「カオゴックフォンウエン」といいます。名前ちょっと長いですが、最初の文字(カオ)は苗字で、次の文字(ゴックフォン)がミドルネーム、最後(ウエン)は名前になります。漢字表記で書くと、(高玉方篤)と、このようになります。実はベトナム昔は、漢字と似たような言語を使いましたが、今はもう使わなくなりました。フランス植民地時代に、フランス人のキリス

卓話
米山奨学生ウェンさん

ト教宣教師が、ベトナムでアルファベットを使って以来、アルファベットの方がベトナムの母国語になりました。大学は四国大学経営情報学部で専攻はマーケティング専攻です。出身はベトナム南部のラムドン省です。皆さん私が着ている服ご存知でしょうか。インド、ベトナムの伝統的な服で「アオザイ」です。特別なとき、お正月とか、お祭りなどでよく着られます。本日皆様と出会うという貴重な機会ですので、私もアオザイを着てきました。最近では、ベトナム高校生の制服になっております。女性の先生方も、好まれてよく着られます。

次はラムドン省の特徴についてお話しさせていただきたいと思います。ラムドンはベトナムの南部に位置しており、ホーチミン市から北に 300km ぐらいのところ。雨季と乾季の二つの季節があります。沢山の山に囲まれており、農業と観光業が盛んです。お茶やコーヒー、野菜や花が沢山栽培されています。1月頃、コーヒーの花は真っ白になって、とてもいい香りがするので、私はこの時期がとても好きです。カフェ、喫茶店もいっぱいあります。観光客にとっても人気で、若者やカップルが夕焼けなど美しい風景を見ながら、コーヒーを飲んでます。

ラムドンは、ベトナムの中でとても有名なダラッドという観光地があります。ダラッドは、標高が高く、寒いところです。野菜や花が栽培されて、ビニールハウスの夜景は圧巻です。花畑も一年中見ることができ、花街とか呼ばれています。そして二年に一回、花のフェスティバルも行なわれています。皆さん、ベトナムにお越しの際は、是非ダラッドを訪ねてください。とても綺麗な街でお勧めです。



次は私の趣味についてお話しします。日本語の歌を練習する事も好きなのですが、私はサッカーが大好きです。サッカーは中学校から高校までやりました。高校の時、私のチームが地域大会で優勝したことがあります。サッカーを始めたきっかけについて話したいと思います。私が生まれたところの風景ですが、どこにでも牛がいるような田舎でしたので、牛の上に乗って遊んでいました。皆さん、牛は赤色が嫌だと聞いたことがありますか。中学校一年生のクリスマスの時、お母さんから赤色できれいなスカートをもらいました。そのスカート着てお友達のところに行く途中、2匹の子牛に遭遇しました。私のスカートの色見て、一匹の子牛が、一目散に私のところに向かってきたので、びっくりして、大声を叫びながら、全力で走りました。転んでしまいましたが、ちょうど茂みに隠れることが出来たので、何とか逃げられましたが、その時から、怖くなってしまいスカートを着ることができないくらい、トラウマになりました。お母さんからは、足が速くて、逃げられたから別にいいじゃない、と塩対応されました。その時、私は足が速いと自覚したのですが、中学校の体育授業でも、走るときは牛に追っかけられた時のことを思い出して、全力疾走。クラスの中では、ずっと一番でした。走るのがとても速いので、先生から一緒にサッカーをやってみようかと誘われ、やってみたらハマってしまいました。牛に追いかけられたのは、いまでも忘れられないぐらい強烈な思い出です。

家族についても紹介したいと思います。家族は両親と 7 人の兄弟がいます。私は二番目です。私の姉は先に技能実習生として日本に働きに行きましたので、大阪で再会しました。兄弟達は一番上から六番目までは全員女性だったのですが、七番目の末っ子は、待望の男の子でした。弟ちゃんは去年に生まれたばかりで、とっても可愛くて、私にそっくりです。

留学のきっかけについてお話しします。留学した理由は二つあります。一番、印象に残っているのは、日本のとても大きな地震のニュースを見た時です。すごく怖くて、大変な状況なのに、日本人たちは、混乱することなく、自分より困っている人を助けている姿に、とても感動しました。自分ももうそういった人間になりたいくて、また、どうしてそういったこと出来るのか、すごく不思議でしたし、すごく尊敬しました。そういった人たちと一緒に働きたい、一緒に勉強したい、という気持ちが大きくなっていきました。

また先ほど話しました、お姉さんが先に日本に技能実習生として、働きに行っていたこともあり、姉さんから、日本の情報を教えてもらい、日本の文化、生活の様子など色々教えてもらいました。話を聞くうち、留学するにはとてもいい環境で、卒業後は就職して活躍するチャンスがあることを知り、日本留学を決めました。高校卒業してから、日本に留学するために、ホーチミン市にある日本語学校にて、日本語の勉強をしました。そちらを卒業して、神戸にある日本語学校に入学、卒業を経て、現在の大学に入学しました。日本に来て今まで学んだことは、様々な種類のアルバイトを通じて成長出来ました。勉強の方では、フィールドワークや、授業を通じて、香川県の家具製造企業を訪問し、新商品のデザインを考えたり、地元のホテルでは、Z 世代に向けた PR をテーマにプレゼンを考えて

卓話
米山奨学生ウェンさん

発表しました。他には、徳島の伝統文化である花嫁菓子のプロジェクトにも参加したことがあります。授業の勉強だけでなく、社会とつながる実践的な研究活動を重ねたことで、視野が広くなり、日本文化や地域社会への理解が深まったと感じています。また、コロナ禍で外の活動に参加できなかった際は、資格を取ろうと奮起し勉強しました。おかげで、日本語能力試験とか日商簿記などの、試験に合格することが出来ました。

今年で四年生です。もうそろそろ終わりが近いのですが、チャレンジしたいことをお話します。現代は情報化社会と言われますが、自分もプログラミングの知識を身につけたかったので、ウェブサイトを作るという授業を通じ、IT の勉強をしています。将来はベトナムの IT 企業への従事か、ちょっとユーチューバーにもなりたいなと思っています。ベトナムの友達に、日本語の勉強方法とか、日本の生活についてどうなのかよく聞かれましたので、日本に行きたい人向けに、日本のこと好きな人に対して、自分自身の体験したことを、動画を作って見ていただく、そういった人たちの参考になれば嬉しいなと思います。

最後になりますが、ロータリー米山記念奨学生になったことについて話します。奨学金のおかげで、アルバイトの時間を減らして勉強と就職活動に集中できて、やりたいこともできました。本当に心から感謝しております。就職先も決まったので、来年は、大阪の会社に就職します。また、イベントや、様々な活動を通じて、ほかの留学生さんと出会ったので、文化交流もできました。新しい友達も出来たので、特にモンゴル人の友達とは、モンゴルの文化とかベトナムの文化について話をしたり、一緒に勉強するのがとても楽しいです。全てがとても素晴らしい思い出です。今後は、日本とベトナムの架け橋になって、奨学金の精神を大事にし、これからも日本とベトナムの友好関係に貢献できれば嬉しいなって思います。

本日は、お招きいただき本当にありがとうございました。ご清聴ありがとうございました。

●ニコニコボックス

川原会長

●例会ダイジェスト

今週の見出し！

お寿司とおでんが大好きなウェンさんでした。

1. カラフルなアオザイ



2. 国際ローターアクト
クラブ地区大会の様子

1. スライドでベトナムの事、紹介を頂きました。 2. 奨学生同士での友情と親睦の絆。

3. 日本語ペラペラ。



4. Cảm ơn (カムウン)
和訳:ありがとう。

3. 脇町 RC 千葉会員、徳島 RC 森永会員と 4. ウェンさんこれからも日本を楽しんでください。

次回例会

2024年2月1日(木) 12:30～

清月屋敷 第一例会

プログラム

卓話 藤原武志会員

☆ 次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、加島会員、上柿会員、木下会員、郷司会員、河淵会員、白川会員、友成会員、橋本会員、藤川会員、藤村会員、吉野会員
メイクアップして下さい。

☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。